あなたこそが、日本遺産「国境の島」最初の語り部となる。



日本遺産「国境の島」

壱岐・対馬・五島周遊スタンプラリー

トレジャーハンド島

TREASURE HUNT

古代からの文化・伝統にふれる冒険の旅



開催期間 2018 10/27(土) → 2019 2/28(木)

壱岐・対馬・五島が「国境の島」と呼ばれる由来

日本本土と大陸の中間に位置することから、長崎県の島は古代よりこれらを結ぶ海上交通の要衝であり、交易・交流の拠点でした。

特に朝鮮との関わりは深く、壱岐は弥生時代、海上交易で王都を築き、対馬は中世以降、朝鮮との貿易と外交実務を独占し、中継貿易の拠点や迎賓地として栄えました。

その後、中継地の役割は希薄になりましたが、古代住居跡や城跡、庭園等は当時の興隆を物語り、焼酎や麺類等の特産品、民俗行事等にも交流の痕跡が窺えます。

融和と衝突を繰り返しながらも、連綿と交流が続くこれらの島は、国と国、民と民の深い絆が感じられる稀有な地域「国境の島」なのです。



壱岐・対馬・五島は、国際交流の海路の要衝として古代から存在していた。
島々に継がれる文化や伝統にふれながら、
各ポイントにあるスタンプを集めて、
豪華賞品をGETしよう！



国境の島をめぐると解る本物のTreasureとは…？

詳しくはスタンプラリー台紙に記載してあります

スタンプラリー台紙は、観光案内所や港ターミナル等に設置していますスタンプ台に、置いてあります。

※スタンプラリー台紙はなくなり次第、配布終了となります。



日本遺産のしま 壱岐・対馬・五島

日本遺産「国境の島」壱岐・対馬・五島周遊スタンプラリー事務局
☎095-895-2762（9:00～17:45 土・日・祝日を除く）
〈長崎県文化観光国際部文化振興課〉